

ノーマライゼーション水泳フェスティバル(スポーツ振興(じ)助成事業)

第23回ノーマライゼーション水泳フェスティバルが大泉学園町体育館で開催されました。今回は開催時期をずらし、2日間に分けて開催され、またユニバーサルスポーツチャレンジは中止となり、例年と異なる内容となりましたが、参加された皆様には久しぶりのイベントを楽しんでいただけました。

(詳細はホームページに掲載)

1日目(3月14日) 記録にチャレンジ

3つのプログラム(ゲーム、記録にチャレンジ、トップアスリートに学ぼう)で行われ、参加された皆さまに泳ぐ楽しさや水中で遊ぶ楽しさを感じていただけました。



選手宣誓



恒例の「みんなで踊ろう♪」



記録にチャレンジ



ゲーム:どっちがはやいかな



ゲーム:たからさがし



トップアスリートに学ぼう(佐藤久佳さん、岩崎恭子さん)

2日目(3月21日) アーティスティックスイミング

アーティスティックスイミングの発表会と体験会が行われました。普段中々体験の出来ない貴重な機会となり、水の中で演技する楽しさを感じる催しとなりました。



大泉スワロー体育クラブ ルーシュ



練馬区水泳連盟 AS教室 Men's & Lady's



先生方によるご講評



体験会(一斉指導、グループ発表、エキシビション)
講師:井上信子先生、花傘礼雅美先生
安部篤史先生、栗原由喜先生

「アーティスティックスイミングに参加して」

私は今回アーティスティックをやってみて思ったことは「楽しかった!!」ということです。最初は緊張してしまっただけで、最後はかならず「楽しかった!!」だけが残る様になりました。他にも「足が上手に上げられた!」など「できた!」と思うことが増えていき、とてもうれしくなります。チームが「すごいね」や「いっしょにがんばろう」と声をかけてくれて「がんばろう!」という気持ちになりました。本番も楽しくできてうれしかったです。いろいろな経験や思い出ができて「アーティスティックはすごいなー」と思いました。

(文:中村 綺花さん)

